

太子町防災訓練で浸水歩行体験を実施

～洪水時の避難について住民が体験から学ぶ～ 姫路河川国道事務所

兵庫県太子町では、毎年住民が参加する防災訓練を実施し、防災意識の向上に努めています。

平成29年度の訓練では、揖保川減災対策協議会での議論などを反映し、増大する洪水のリスクに対応するため消防団による水防工法の訓練を実施しました。姫路河川国道事務所では、洪水時の早期避難等を目的に浸水した道路での歩行が困難になることを経験していただきました。

概要

対象河川：揖保川水系林田川

位置図



- 日時：平成29年12月3日（日） 8:50～11:30
- 場所：太子町立龍田小学校
- 主催：兵庫県太子町
- 協力：国土交通省姫路河川国道事務所、陸上自衛隊、兵庫県警察、西はりま消防組合、たいし防災リーダー会 等17機関・団体
- 参加人数：500人以上



高齢者の方も初めて体験する浸水歩行



たくさんの小学生が体験



小さな子供も家族と体験



現地対策本部に対して助言する信田所長



住民等による避難訓練



消防団等による水防工法訓練

浸水歩行体験者の感想

- ・ 初めて浸水した状況を体験したが、とても歩くのが難しかった。早めの避難が大事という事が理解できた。
- ・ いつもより歩くのがゆっくりになって、こけそうだった。
- ・ 他地域で浸水を経験したが、本当に身の危険を感じた。訓練で体験出来るのは大事だと思う。

【問い合わせ先】

国土交通省 近畿地方整備局
姫路河川国道事務所 調査課
〒670-0947
姫路市北条1-250
TEL 079-282-8211

